

緑が心地いい遊歩道！悠久の歴史！のどかな田園風景！

# 緑道を満喫できる、ほぼ42.195kmのウォーキングコースで 縦横無尽に泉北の魅力を再発見しよう！

「泉ヶ丘緑道」「梅緑道」「光明池緑道」。泉北緑道は、泉北ニュータウン造成時に美しい自然林をできる限り取り込んで保存した緑道。その緑道をひとつなぎにして泉北一帯を縦横無尽に楽しめる、フルマラソンの距離に相当する、ほぼ42.195kmのウォーキングコースをご提案します。心地よく整備された緑道はもちろん、そのコースに点在する緑豊かな公園。各地に息づく悠久の歴史。そして、のどかに広がる郷愁誘う田園風景。どこから歩くか？どこまで歩くか？スタート地点や歩行距離はあなたの思いのまま。さあ、自然あふれるコースでウォーキングを楽しみながら、泉北の魅力を再発見してみませんか。

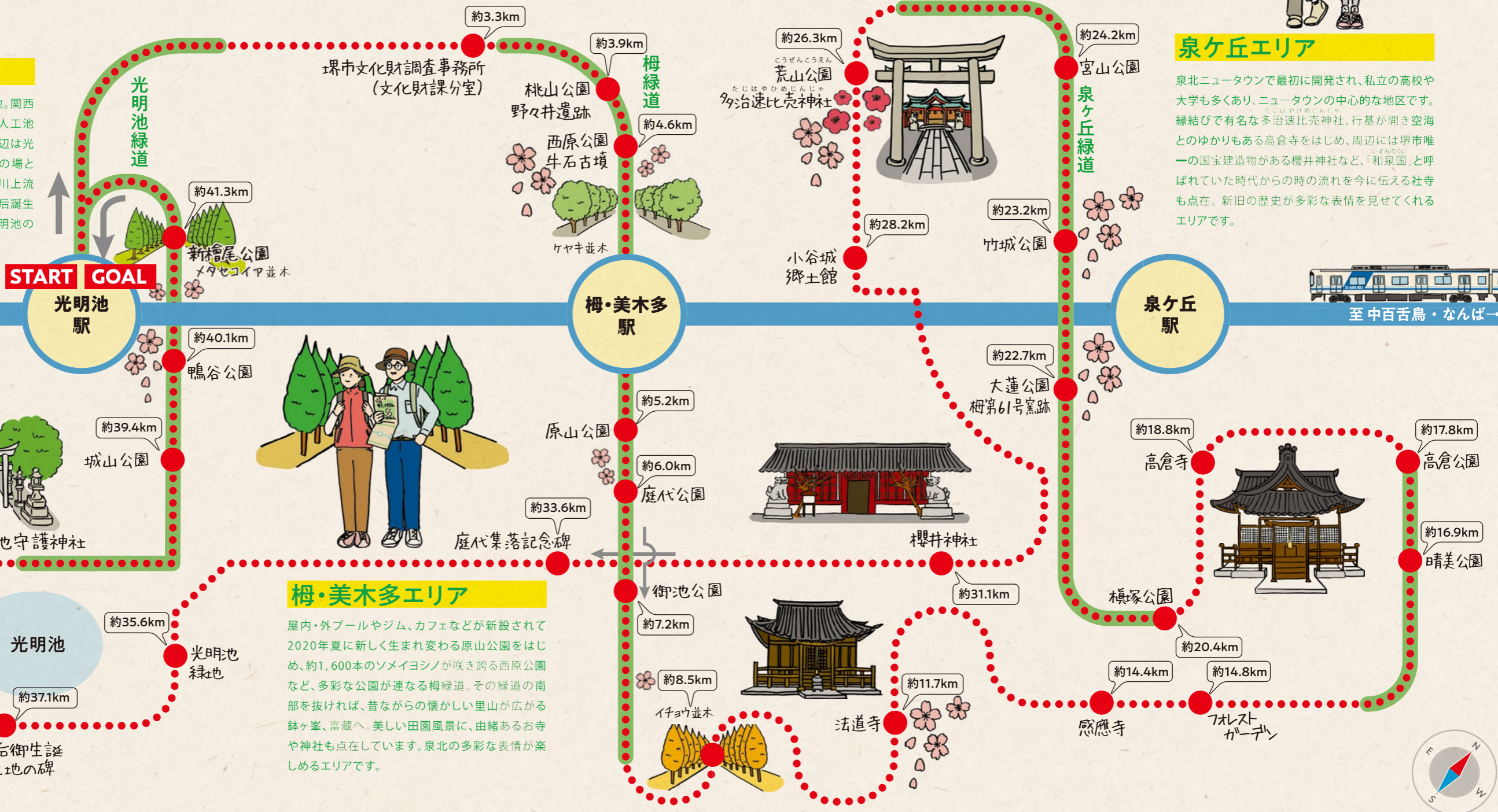


## 光明池エリア

光明池エリアの目玉といえば、やはり光明池。関西でも屈指の貯水量370万tを誇る灌漑用の人工池で、その大きさは湖を思わせるほどです。周辺は光明池緑道が整備され、水と緑豊かな憩いの場となっています。光明池の取水堰がある榎尾川上流付近では、聖武天皇の寵愛を受けた光明皇后誕生の伝説が受け継がれており、そのことが光明池の名前の由来になっているとか。

## 泉ヶ丘エリア

泉北ニュータウンで最初に開発され、私立の高校や大学も多くあり、ニュータウンの中心的な地区です。縁結びで有名な多治速比売神社、行基が開き空海とのゆかりもある高倉寺をはじめ、周辺には堺市唯一の国宝建造物がある櫻井神社など、「和泉国」と呼ばれていた時代からの時の流れを今に伝える社寺も点在。新旧の歴史が多彩な表情を見せてくれるエリアです。



## 梅・美木多エリア

屋内・外プールやジム、カフェなどが新設されて2020年夏に新しく生まれ変わる原山公園をはじめ、約1,600本のソメイヨシノが咲き誇る西原公園など、多彩な公園が連なる梅緑道。その緑道の南部を抜ければ、昔ながらの懐かしい里山が広がる鉢ヶ峯、富蔵へ。美しい田園風景に、由緒あるお寺や神社も点在しています。泉北の多彩な表情が楽しめるエリアです。

## コースで見られる季節の花々

コース上には花の名所として知られる公園も数多く点在しています。また緑道や里山のいたるところでは小さな草花が土手や道の傍らで花を咲かせ、季節の移ろいを教えてくださいます。

 <p><b>梅</b> (2月中旬～3月上旬) ●荒山公園 ●多治速比売神社 (ほか)</p>	 <p><b>桜</b> (3月下旬～4月上旬) ●荒山公園 ●多治速比売神社 ●大蓮公園 ●西原公園 ●堺公園臺地 ●御池の滝桜 ●新榎尾公園 ●鴨谷公園 (ほか)</p>	 <p><b>つつじ</b> (4月下旬～5月上旬) ●荒山公園 (ほか)</p>	 <p><b>ハナシヨウブ</b> (4月下旬～5月上旬) ●大蓮公園 (ほか)</p>	 <p><b>紅葉</b> コース上の各公園には紅葉スポットもいっぱい。 ●竹城公園 ●西原公園 ●新榎尾公園 ●鴨谷公園 ●光明池緑道 (ほか)</p>
---	--	--	---	--

